

## クラスの様子【8月号】

●ひよこ組 **今月の目標** 十分な休息、水分補給に留意し、暑い夏を元気に過ごす。

7月は、体調を崩してしまう事もあり、ゆったりとした生活が出来るように心掛けました。お天気の悪い日も多く、室内での活動は小麦粉粘土や、手型、タンポをして楽しみました。又、涼しいうちにみんなで散歩や、西の広場に出掛けました。“散歩”“お外”という言葉で、すぐに『帽子を被りたい』と、アピールしてきます。今では、玄関に行くと、自分の靴を出して履こうとします。戻った時には、自分でしまう事も出来るようになりました。身辺整理も含め、生活の中の一つひとつの事を、お友だちの動きを見て、真似をしたり、一緒に楽しんで出来るようになってきました。

8月は、体調に気をつけながら、夏ならではの遊びも楽しむことが出来ればと思います。(伊達)



●りす組 **今月の目標** 保育士や友達と一緒に夏らしい遊びを楽しむ。

7月は雨の日が続き、室内で過ごす時間も多くなりましたが、先月に引き続き運動あそびや小麦粉粘土などの感触遊びを楽しみました。運動あそびでは、平均台、トンネル、的当てなど新しいコーナーを設定すると、ダイナミックに身体を動かし、積極的に取り組めていました。これからも安全面に配慮しながら、様々な身体の動きが出来るよう運動あそびを続けていければと思います。また天気の良い日にはプール遊びも始まり、水にたくさん触れ、水の気持ちよさを感じながら楽しんでいます。水着に着替える際には保育士と一緒に着替える中で、自分でやってみようとする姿も見られるようになってきています。挑戦する気持ちを大切に、一人ひとりの姿を丁寧に見守っていききたいと思います。(鈴木)



●うさぎ組 **今月の目標** 夏の遊びを楽しみながら身の周りのことを自分でできるようにする。

今年は梅雨が長く、なかなかプールに入れない日々が続きました。そこで片栗粉粘土、スライム、寒天、小麦粉粘土などの感触遊びをたくさん楽しみました。続けてすることで最初は手が汚れることを嫌がっていた子もやってみたら楽しかったと感ぜられるようになりました。プールでは、「みてみて」とワニ歩きや、らっこさんなど張り切って見せてくれたり、顔に水がかかっても平気になりました。水遊びが苦手な子も少しずつ慣れていけるよう寄り添って関わっていききたいと思います。

プール遊びだけでなく色水でジュースやさんをしたり、水鉄砲など夏にしかできない遊びを楽しみたいと思います。また、プールや水遊びを通して衣服の着脱も自分で少しずつできるようになってほしいと思います。「できないできない」と言っていた子もやり方を伝えると頑張って自分でやってみようとする姿が見られます。

困っていたら励ましたり、さりげなく後ろから手助けしたりして“じぶんでできた”“やったー”という達成感を感じ次に繋がっていけるよう見守っていききたいと思います。(古川)



## クラスの様子【8月号】

●さくら・くぬぎ・とちのき組 **今月の目標** 自分の持ち物（リュックや衣服など）の整理を自分でするようにする。

梅雨が長引き、7月に入ってからもなかなかプールに入ることができませんでした。そんな中、幼児クラスでは6月に引き続き、自分たちで活動を選択して遊びました。7月は主に運動遊び、雨降り散歩、夏のつどいごっこ、コーナー遊びの中から自分のしたい遊びを選びました。

<室内遊び（運動遊び）の様子>

室内ではホールで跳び箱やボールを使って運動遊びをしたり、部屋でコーナー遊びをして過ごしました。ボールを使った運動遊びでは、ボールまわしや爆弾ゲームなどゲーム感覚でボールに親しんでから、投げる、キャッチする動きに取り組みました。運動遊びの目的は“できるようになる”ことよりも、“身体の色んな部分を動かす楽しさを感じる”ことや“様々な遊び方を知ること”です。「できないからやりたくない…」ではなく、「楽しそうだからやってみたい!」と子どもたちが思えるように、これからも取り組んでいきたいと思います。（黒宮）



<外遊びの様子>

7月は悪天候が続きプールや水遊びなどの夏らしい活動にはあまり取り組めませんでした。戸外では雨の日にはしかできない雨降り散歩を楽しみました。雨の降っている日、朝登園すると子どもたちは「傘と長靴もってきたよ!」と教えてくれたり、「今日雨降り散歩行く?」と待ちきれずに聞いてくる子もおり、人気の活動となりました。長い時間傘を差して歩くと「つかれた〜」と下を向く子もいましたが自分の長靴を見て嬉しそうにまた歩き出したり、靴を履いている時のお散歩では避けていた水たまりに勢よく入っていったり…晴れの日のお散歩とはまた違った景色を目で見たり、肌で感じながら楽しみました。これからも子どもたちがわくわくする、あそびや活動を通して笑顔になる、そんな“楽しい!”と感じられる瞬間を共有しながら様々なことに取り組んでいきたいと思います。そして8月は安全に気を付けながら夏ならではの活動も子どもたちと楽しみたいと思います。（倉田）



●ライオン組 **今月の目標** 感じた事や考えた事を自分なりに表現して楽しむ。

今年は例年のような夏のつどいを行う事は出来ませんでした。年長児が各出店の担当をし子ども達だけで夏のつどいごっこを楽しみました。去年まで保育士がしていた出店のお仕事をライオン組のみんなにしてもらう事を伝えると、驚きながらも嬉しさと期待でいっぱいでした。当日はハチマキとはっぴを身に付けて、気合いの入ったライオン組さん。輪投げが入ったり魚が釣れると「すごいすごい」と年下の子と一緒に喜び、お兄ちゃんお姉ちゃんに褒めてもらい年少、年中さんの子も笑顔になり、こうして子ども達同士で喜びを共有し合う事はとても良い姿だなと感じました。射的コーナーでは、できない子に一人ひとり丁寧に教えてあげたり見守っている年長児の姿に、改めて子ども達が持っている力のすごさに気付く事ができました。一日目を終え、ライオン組のみんなに「こんな所がやりにくかった」「もっとこうしたら良くなるかな?」という意見を出してもらいました。子ども達なりに色々な事を感じていて、翌日はみんなの意見を取り入れて環境設定を見直しました。今回、年長児にとって責任を持って自分の役割を果たす事が出来た事は成長につながり、自分の役割を持つ事の楽しさややりがい、達成感も感じられたかと思います。こんな年長児の姿を見て、年下の子も“ライオン組さんってすごいな”と憧れを抱き、刺激受けてくれているといいなと思います。（坂）

